

会議録

令和2年9月23日提出

会議の名称	西東京市公民館事業計画検討懇談会 第1回会議
開催日時	令和2年7月29日(水) 18時30分から20時00分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：小野修平、倉持伸江、大友禾弘子、伊藤邦子、小沼純子 職員：高田館長、國府方館長補佐 事務局：山本事業係長、星野事業係主査、小笠原事業係主任
欠席者	なし
議題等	1 公民館長あいさつ 2 委員の依頼 3 委員紹介(資料1) 4 事務局紹介 5 議 事 (1) 座長、副座長選出 (2) 会議の運営方法等について ア 傍聴(資料2) イ 会議録 (3) 西東京市公民館事業計画検討懇談会検討スケジュールについて(資料3) (4) 西東京市公民館事業計画素案について(資料4) 6 第2回会議について
会議資料の 名 称	【資料】 資料1 西東京市公民館事業計画検討懇談会名簿 資料2 西東京市公民館事業計画検討懇談会傍聴要領(案) 資料3 西東京市公民館事業計画検討懇談会検討スケジュール 資料4 西東京市公民館事業計画素案 【参考資料】 ① 西東京市公民館事業評価の位置付けと事業計画の関係について (西東京市公民館運営審議会：平成31年4月24日答申) ② 中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興につ いて」 ③ 平成30年度文部科学白書(一部) ④ 西東京市第2次総合計画・後期基本計画(一部) ⑤ 西東京市教育計画(一部) ⑥ 第4期西東京市地域福祉計画(一部) ⑦ 西東京市第4次男女平等参画推進計画(一部) ⑧ 西東京市子育て・子育てワイワイプラン(一部) ⑨ 西東京市障害者基本計画(一部) ⑩ 西東京市第2期文化芸術振興計画(一部) ⑪ 関連計画において公民館に求められる役割 ⑫ 教育計画主要施策
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍 聴 者	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

1 公民館長あいさつ

公民館事業計画の作成は、答申「西東京市公民館事業評価の位置づけと事業計画について」に基づいて検討を行うものである。西東京市公民館事業計画検討懇談会は、本日を含め会議を5回開催する。検討懇談会で審議した内容を公民館運営審議会定例会で報告し、そこで出た意見等を反映させながら検討を進め、最終的に、公民館運営審議会承認いただきたいと考えている。

2 委員の依頼

- 机上配布の依頼状をもって依頼

3 委員紹介（資料1）

- 公民館運営審議会委員5人、職員2人の合計7人で構成

4 事務局紹介

- 職員3人が出席

5 議 事

（1）座長、副座長選出

- 推薦により、座長に小野委員、副座長に伊藤委員を選出

（2）会議の運営方法等について

ア 傍聴

- 西東京市市民参加条例施行規則の第3条に基づき事務局が作成した「西東京市公民館事業計画検討懇談会傍聴要領（案）」を承認。

イ 会議録

- 西東京市市民参加条例施行規則の第4条に基づき、懇談会の会議録は会議内容の要点記録方式で作成することを承認。

（3）西東京市公民館事業計画検討懇談会検討スケジュールについて（資料3）

【事務局より提案】

第2回目は、国の動向や市の関連計画を視野に見据えて公民館がどのような役割を求められているかを確認した上で、基本方針、基本理念、基本となる方向性を検討、第3回目はそれをふまえて、基本となる事業の視点、事業形態、対象、課題等を検討、さらに西東京市公民館の6館体制を活かしてどのような事業展開をしていくかを検討、第4回は具体的な事業計画案を作成し、令和3年度から5年度の3か年の事業計画を作成、第5回目は、1月開催の公運審定例会における意見交換を受けて再検討を行い、計画案を確定する。このような流れを予定している。できれば、その時に事業評価と事業計画の関係についても検討していただければと考えている。

【質疑応答】

○委員

計画案は、令和3年2月開催の第5回会議で確定するのか。

○事務局

第5回会議で確定した後、公民館運営審議会定例会で承認を得て、教育委員会に報告する。

○委員

職員・公民館専門員の意見はどのように反映されるのか。

○事務局

基本的な考え方については、全職員、専門員に説明をしている。令和3年度から5年度までの3か年計画については、この懇談会の審議経過に合わせて、館内で検討したい。

○委員

素案は令和元年度第11回定例会で示されたものと同じか。

○事務局

定例会での指摘を受けて、文化芸術振興計画について追記している。また、定例会での意見に基づき、第4回会議での検討を経て、令和3年度から5年度までの具体的な事業計画を加える予定である。

●事務局提案の検討スケジュールを承認し、会議開催日を決定。

(4) 西東京市公民館事業計画素案について

●事務局より、西東京市公民館事業計画素案（令和3～5年度）の構成について説明

【事務局】

はじめに国の動向や市の上位計画、関連計画をもとに公民館に求められる役割について述べている。市の施策にかかわる計画はアンケート調査等をふまえて地域の現状や課題を導き出しており、諸計画で示されている課題は、現在の地域の課題を表していると考えられる。また、公民館の事業計画は、市の上位計画や関連計画との整合性も求められる。

それらを踏まえ、事業計画作成にあたっての基本理念や基本方針、方向性を明らかにした上で、事業実施にあたっての課題や対象等、具体的な事項について述べた。さらに、6館体制を活かした事業展開をする上での留意点を述べた。

【各委員の意見】

- 計画を最終的にどのようなスタイルにするかという観点から、計画の構成について意見を述べたい。このような計画の構成は2種類ある。一つは、より公的で、事業を執行する行政の視点に立った網羅型。もう一つは、重点課題等に焦点化したポイント的な型で、市民がわかりやすいもの。

素案は前者で、状況説明の前半が長すぎる。前半部分をまとめたり、関連計画については内容にふれず提示のみに留めるなどの、変更もありうると思う。「現状と課題」は後半の計画につながるころである。どのような現状や課題があるのかデータやこれまでの実績から示し、後半の計画のどの項目で取り組むのか示す、という方法もあると思う。

- 関係計画の資料として、公民館運営審議会での今までの答申も追加したほうがよいと思う。今までの審議会としての課題も計画の中に盛り込むほうがよいと思う。

- 計画案の構成について、行政的な網羅型と課題明確化型の2つがあるということだが、私も後者を希望する。

今回作成する事業計画では、課題を明確化して示していくことが必要だと考える。そして、その課題に今後数年間でどのように取り組んでいくのかを示す必要があると考えている。この検討懇談会の議論をもとに館内で検討され、それが検討懇談会に返され、議論が深められたらよいと思う。

- 西東京市の公民館として、貧困問題とSDGs（エスディーズ）という課題とどのように向き合うか、今後、議論できたらと思う。

- 公民館事業評価を、「現状と課題」の中に取り入れられないか。この数年間の公民館事業評価の1次評価・2次評価を参考に、課題化するとよいと思う。

【公民館長】

頂戴した意見、指摘に基づき、公民館の現状と課題についての見直し、課題の具体的な明記等について検討していきたい。

議論の前段として、市の上位計画や関連計画をしっかり押さえておかないと、公民館の基本計画の基本的理念の共通認識に立つことができないと考える。ぜひ、次回までに資料を読み込んで来ていただきたい。

●公民館運営審議会定例会への第1回会議の報告は座長が行う。

6 第2回会議について

8月20日(木) 午後7時から 柳沢公民館第1会議室